

社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名称	甲府市における循環のみちの実現												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	甲府市												
計画の目標	汚水管きよの整備を推進し、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、安全で快適な生活環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,675	A	1,675	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	下水道処理人口普及率を96.94%(R2年度当初)から97.29%(R6年度末)に増加させる。(甲府市全体) 甲府市全体の普及率 甲府市の処理区域内人口(人) / 甲府市の行政人口(人)	96%	97%	97%
2	効率的に公共下水道を整備するための計画の策定率を0.0%(R2年度当初)から100.0%(R6年度末)にする。 計画策定率 策定済計画数 / 計画数(3計画)	0%	67%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	管渠(汚水)	新設	大津処理区(普及促進)	汚水管渠整備	甲府市						1,206		策定済	
	A07-002	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	管渠(汚水)	新設	峡東処理区(普及促進)	汚水管渠整備	甲府市							399		策定済
	A07-003	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	-	新設	甲府市公共下水道(普及促進)	効率的な事業実施のための計画策定	甲府市							70		-
		種別1:全施設																		
		小計																1,675		
	合計																	1,675		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制 甲府市公共事業評価委員会	中間評価の実施時期 令和5年10月20日
	公表の方法 ホームページで公開
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	番号1：大津処理区の東部や市街化調整区域及び峡東処理区（旧中道町）の非線引き都市計画区域において、公共下水道の整備を進め、下水道の普及率向上に務めた。 番号2：下水道事業の最適化を目指して、計画策定を進めた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
番号1：次の要因により、最終目標値の達成が困難なため、最終目標値を97.29%から97.07%へ下方修正する。 ・塚原処理分区の整備について、新山梨環状道路北部区間の道路工事と併せて令和4年度からの工事着手を予定していたが、国土交通省との協議により、令和6年度に実施設計を行う計画に変更したため。 ・山城1処理分区の整備について、令和4年度からの工事着手を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により地元調整等が遅延し、令和5年度に実施設計を行う計画に変更したため。 番号2：最終目標値の達成に向け、合理的かつ効率的な計画策定を進めていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	甲府市全体の普及率		
	中間 目標値	97%	大津処理区の東部及び峡東処理区においては、計画とおり整備が進んだが、大津処理区の北部（積翠寺処理分区）において、地理的・地形的な条件により整備が停滞し、97.23%の目標値に対し、97.04%の実績値となり、目標達成に至らなかった。
	中間 実績値	97%	
2	計画策定率		
	中間 目標値	67%	計画的に策定業務を進め、目標を達成した。
	中間 実績値	67%	

# 社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）通常計画

